



Newspaper in Education



快適 今夏のクールビズ



サムライシャツに身を包み、打ち合わせをする川勝知事(中)と幹部職員＝県庁

遠州織物の「サムライ」注目

今年も節電の必要性が高まる中、快適に過ごせる夏の装いが注目されている。環境省が推進するクールビズも8年目。県などが開発した遠州織物のシャツや、地域性を反映した自治体の例を紹介する。ビジネスの場にふさわしい着こなしも専門家に聞いた。

県庁では、遠州地域の地場産品「遠州織物」を使った男性向け「サムライ・シャツ」「武織衣」が、暑さを乗りきる切り札となりそうだ。県と県繊維協会は遠州織物

をPRするために昨秋、「夏服デザインコンテスト」を開催し、優秀作品をもとに素材や色、デザインが異なる9種類を生み出した。素材は綿100%、綿麻の混合など。襟

はシャツカラー、開襟、スタンドカラーがあり、着物の合わせをイメージした開襟や、富士山をモチーフにしたデザインをあしらったものも。川勝平太知事は「軽くて肌触りがいい。通気性も抜群。襟元が涼しく、着物を着想にしたデザインはサムライそのもの」と好印象、すでに2着を持っている。

2012年6月22日夕刊 家庭欄

①サムライシャツの特徴を、川勝知事のことばから書きましょう。

②クールビズとは何でしょう。記事から書きましょう。

年 組 名前

(小学校高学年 家庭)